

(様式第2号)

事業所名 グループホーム安心しらかべ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 22年 6月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催頻度や内容及び参加メンバーの構成等を再検討し、サービス向上のための一層充実した会議になることを期待したい。	運営推進会議の定期開催と行政職員の参加。	運営推進会議の日程を管轄行政に通知し、行政職員の方が参加できるよう配慮した会議を行う。	2ヶ月
2	2	共に暮らす地域住民の一員として地域の行事や活動等に参加したり、普段の暮らしの中で地域活動や人々との関わりが一層充実したものとなるよう更なる取り組みを期待したい。	地域交流のため、地域行事への積極的な参加を行う。	行事に参加できるよう地域の民生委員に働きかけ、行事の日程を確認し、利用者が参加できる環境作りを行う。	3ヶ月
3	10	家族が意見や苦情等を一層伝えやすい環境作りとして、家族会の設立や家族同士の懇親の機会作りにも取組まれることを期待したい。	家族同士の懇談会を行う。	年2回程度家族参加の行事後に懇談会を開催する。	6ヶ月
4	26	介護計画の見直し時には、本人をよく知る家族や関係者との話し合いをもち、一層利用者の視点にたった介護計画が作成されることを期待したい。また見直し後の計画についても利用者や家族に十分な説明がなされる事を期待したい。	介護計画見直し時期に、家族と面談を行い、家族、利用者の意思を汲み取った計画を作成し、家族に十分な説明を行う。	介護計画の見直し時期に家族に連絡し、面会の機会をつくり、意見を聞き取り計画に反映するようにする。	3ヶ月
5	49	外出は気分転換やストレス発散の貴重な機会であり、日常的に短時間でも外出できるような一層の取り組みを期待したい。	日常的に外出する機会を作る。	1日のスケジュールに外出を組み込み、日常的に外出を行うようにする。	1ヶ月
6	35	夜間時などの限られた人数での避難誘導に限界があることを具体的に確認し、近隣住民の参加・協力も得られるような積極的な取り組みを期待したい。	近隣住民に参加・協力していただいた避難訓練を実施する。	避難訓練実施前に運営推進会議を開催し区長、民生委員に参加して頂くように働きかける。	4ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。